

令和元年12月6日

平成31年度保護者アンケート集計結果

青森県立青森聾学校

回収率100% (全21名)

下記の項目について、評価の欄の1～4の該当する数字を○で囲んでください。

4：そのとおりである 3：おおむねそのとおりである 2：やや違う 1：違う

***平均：小数第二位で四捨五入**

NO	評価項目	評価 なし：記せなし								
		4	3	2	1	なし	H29年度 平均	H30年度 平均	H31年度 平均	
1	学校は、訪問しやすい雰囲気である。	人数	11	10	0	0	0	3.3	3.5	3.5
2	学校は、教育方針や教育活動について分かりやすく伝えている。	人数	12	9	0	0	0	3.3	3.3	3.6
3	学校は、保護者・地域の願いに沿った教育を展開している。	人数	11	9	1	0	0	3.3	3.2	3.5
4	学校は、授業や行事などを参観する機会を十分設けている。	人数	15	6	0	0	0	3.6	3.2	3.7
5	学校は、学校での様子を口頭、または、連絡帳や便りなどを使い、分かりやすく伝えている。	人数	15	6	0	0	0	3.6	3.4	3.7
6	学校は、保護者の皆さんと話し合う機会を適切に設け、悩みや相談に対応している。	人数	12	8	1	0	0	3.4	3.6	3.5
7	お子さんは、学校が楽しいと思っています。	人数	10	11	0	0	0	3.5	3.4	3.5
8	学校は、お子さんに合った内容や指導方法で授業を行っている。	人数	13	8	0	0	0	3.5	3.5	3.6
9	学校は、コミュニケーション方法や教材等を活用し、分かる授業の向上に努めている。	人数	13	8	0	0	0	3.5	3.5	3.6
10	学校は、保育園、小学校、中学校、高等学校等と交流及び共同学習を推進している。	人数	12	7	1	0	1	3.4	3.5	3.6
11	学校は、補聴器等の使用や管理について、ていねいに教えている。	人数	7	13	1	0	0	3.3	3.5	3.2
12	学校は、いじめ防止といじめの早期発見のため、児童生徒との面談や「相談カード」への記入や対応を行い、相談を働きかけたり、指導を行ったりしている。	人数	8	13	0	0	0	3.3	3.2	3.4

	評価項目	4	3	2	1	なし	H29年度 平均	H30年度 平均	H31年度 平均
13	学校は、事故防止のため、お子さんの健康や安全に気を付けた指導をしている。	人数	11	10	0	0	3.4	3.4	3.5
14	学校は、校舎の整備や校内外の美化と安全に気を付けている。	人数	11	9	1	0	3.4	3.4	3.5
15	学校は、お子さんの健康について、家庭への連絡（ケガ、病気）をしている。	人数	16	5	0	0	3.7	3.6	3.8
16	学校は、お子さんの栄養バランスを考えた給食を安全に提供している。	人数	17	4	0	0	3.5	3.6	3.8
17	学校は、将来に向けての進路指導や進路の情報を伝えている。	人数	11	10	0	0	3.3	3.3	3.5
18	学校は、PTA活動等において、保護者の皆さんと話し合う機会を持ち、協力して活動している。	人数	12	9	0	0	3.6	3.5	3.6
19	学校は、学級費等の学級徴収金や収支決算の説明を適切に行っている。	人数	16	5	0	0	3.5	3.6	3.8
平均							3.4	3.4	3.6

学校に対して、御意見や御要望等ありましたら、お書きください。

- ・夏休みの家庭訪問ですが、なくても良いのではないかと思います。(以前から思っていたんですが) わざわざ来ていただくのは申し訳ないし、場所を把握するのは今は、ネットとかで調べられるのではないかと思います。
- ・もう少し人工内耳について勉強してほしいです。
- ・付き添いの小さな赤ちゃんの同伴について。
- ・学校では、先生方、児童生徒全員が会うと挨拶をしてくれるのでとても気持ちがいいです。これからもずっと継続してほしいと思います。

集計結果の概要

全項目を平均すると3.6であり、「おおむねそのとおり」以上であった。ほとんどの項目において昨年度から平均値が高くなっている。一方で、11 補聴器の使用や管理に関する項目が、昨年より大幅に平均値が下降している。専門的知識と補聴器や人工内耳の使用や管理に関する指導を徹底していく必要がある。今後も子ども一人一人や保護者、地域の願いに沿った指導・支援の充実と適正な教育環境の整備に努めていく。